

北海道支社管内 道路気象情報提供業務

特記仕様書(案)

令和7年12月

東日本高速道路株式会社  
北海道支社

## 目 次

第 1 章 総則	・ ・ ・ ・ ・	1
第 2 章 調査等細部に関する事項	・ ・ ・ ・ ・	3
第 3 章 成果品に関する事項	・ ・ ・ ・ ・	1 6

## 第1章 総則

### 1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 北海道支社管内 道路気象情報提供業務

1-1-2 道路等名 道路名  
高速自動車国道 道央自動車道  
札幌自動車道  
道東自動車道  
後志自動車道  
一般有料道路 日高自動車道  
深川留萌自動車道

### 1-1-3 履行箇所

道路等名	区 間
道央自動車道	自) 北海道茅部郡森町赤井川 (大沼公園 I C) 至) 北海道上川郡剣淵町藤本町 (士別剣淵 I C)
札幌自動車道	自) 北海道小樽市勝納町 (小樽 I C) 至) 北海道札幌市白石区米里 (札幌 J C T)
道東自動車道	自) 北海道千歳市上長都 (千歳恵庭 J C T) 至) 北海道中川郡本別町共栄 (本別 I C) 自) 北海道中川郡本別町勇足 (本別 J C T) 至) 北海道足寄郡足寄町郊南 (足寄 I C)
後志自動車道	自) 北海道余市郡余市町登町 (余市 I C) 至) 北海道小樽市新光町 (小樽 J C T)
日高自動車道	自) 北海道苫小牧市字植苗 (苫小牧東 I C) 至) 北海道苫小牧市字沼ノ端 (沼ノ端西 I C)
深川留萌自動車道	自) 北海道深川市音江町字向陽 (深川 J C T) 至) 北海道深川市深川町字芽生 (深川西 I C)

### 1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数 量	備 考
道路気象予測		
降雨予測	16.5 月	
降雪予測	19.5 月	
評価・検討	3 回	
報告書作成	3 回	
オンライン気象情報提供	36 月	
ホームページ気象情報提供	19.5 月	
気象警報等情報メール提供	36 月	
緊急地震速報情報提供	36 月	

### 1-1-5 履行期間

令和8年6月1日から令和11年5月31日まで(1,096日間)

#### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和7年7月版とする。

#### 1-3 部分引渡しに関する事項

契約書第38条の規定に基づく指定部分及びその引渡し時期は、下表のとおりとする。

指定部分	引渡し
令和8年6月1日～令和9年5月31日	検査完了の都度
令和9年6月1日～令和10年5月31日	検査完了の都度

#### 1-4 打合簿の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書1-2-2「打合せ」にあたっては、打合せ前に打合せ項目を整理するとともに、打合せ終了後、速やかに調査等打合簿（共通仕様書様式第1-4号）を作成し、監督員に記載事項についての確認を得るものとする。

清書した打合せ簿は、電子メールによる伝達とし、受注者は受領欄に押印したうえで、発議者に電子メールでの返送のうえ、保管するものとする。

#### 1-5 消費税法等の一部改正に伴う取扱いについて

- (1) 請負代金額における消費税等の額については、消費税法等の一部改正に伴い適用となる税率に基づき算出するものとする。
- (2) 受注者が請求する消費税等の額は、消費税法等の一部改正に伴い適用となる税率に基づき請求すること。なお、経過措置の適用を受ける場合については、請求書等に必要な事項を記載のうえ、発注者に請求するものとする。
- (3) 履行期間の延長が調査等請負契約書第19条、第20条又は第22条の規定による場合等により、契約の目的物の引渡し時期を変更して引渡が施行日以降となり消費税等の率に変更となったときは、増加分の消費税等は発注者が負担するものとする。ただし、受注者の責めに帰すべき事由によって引渡が遅れたときは、増加分の消費税等は受注者が負担するものとする。

#### 1-6 休日の定義について

本特記仕様書における休日とは、『行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日』をいい、以下「休日」という。

## 第2章 調査等細部に関する事項

### 2-1 道路気象予測

道路気象予測とは、管理技術者又は担当技術者を常駐させ、次に定めた予測区の気象予測を行うことをいう。

表 1-1 予測区と区間（降雨予測）

予測区番号	区 間		
1	大沼公園 IC	～ 森 IC	道央道
2	森 IC	～ 落部 IC	道央道
3	落部 IC	～ 八雲 IC	道央道
4	八雲 IC	～ 国縫 IC	道央道
5	国縫 IC	～ 長万部 IC	道央道
6	長万部 IC	～ 朱太川橋	道央道
7	朱太川橋	～ 豊浦 IC	道央道
8	豊浦 IC	～ 伊達 IC	道央道
9	伊達 IC	～ 登別室蘭 IC	道央道
10	登別室蘭 IC	～ 登別東 IC	道央道
11	登別東 IC	～ 白老 IC	道央道
12	白老 IC	～ 苫小牧東 IC	道央道
13	苫小牧東 IC	～ 新千歳空港 IC	道央道
14	余市 IC	～ 小樽塩谷 IC	後志道
15	小樽塩谷 IC	～ 小樽 JCT	後志道
16	小樽 IC	～ 札幌西 IC	札幌道
17	札幌西 IC	～ 札幌南 IC	道央道・札幌道
18	札幌南 IC	～ 北恵庭	道央道
19	北恵庭	～ 新千歳空港 IC	道央道
20	千歳恵庭 JCT	～ 追分町 IC	道東道
21	追分町 IC	～ 夕張 IC	道東道
22	札幌 JCT	～ 江別東 IC	道央道
23	江別東 IC	～ 岩見沢 IC	道央道
24	岩見沢 IC	～ 三笠 IC	道央道
25	三笠 IC	～ 美唄 IC	道央道
26	美唄 IC	～ 奈井江砂川 IC	道央道
27	奈井江砂川 IC	～ 滝川 IC	道央道
28	滝川 IC	～ 納内	道央道
29	納内	～ 旭川鷹栖 IC	道央道
30	旭川鷹栖 IC	～ 比布 JCT	道央道
31	比布 JCT	～ 士別剣淵 IC	道央道
32	夕張 IC	～ むかわ穂別 IC	道東道
33	むかわ穂別 IC	～ 占冠 IC	道東道
34	占冠 IC	～ トマム IC	道東道
35	トマム IC	～ 十勝清水 IC	道東道
36	十勝清水 IC	～ 芽室 IC	道東道
37	芽室 IC	～ 池田 IC	道東道
38	池田 IC	～ 足寄 IC・本別 IC	道東道
39	苫小牧東 IC	～ 沼ノ端西 IC	日高道
40	深川 JCT	～ 深川西 IC	深川留萌道

※上記40予測区を基本とするが、地域気象特性の分析結果などから、必要に応じて、予測区の細分・変更については監督員と別途協議するものとする。

表 1-2 予測区と区間（降雪予測）

予測区番号	区 間		
1	大沼公園 IC	～ 森 IC	道央道
2	森 IC	～ 落部 IC	道央道
3	落部 IC	～ 八雲 IC	道央道
4	八雲 IC	～ 国縫 IC	道央道
5	国縫 IC	～ 長万部 IC	道央道
6	長万部 IC	～ 朱太川橋	道央道
7	朱太川橋	～ 豊浦 IC	道央道
8	豊浦 IC	～ 伊達 IC	道央道
9	伊達 IC	～ 登別室蘭 IC	道央道
10	登別室蘭 IC	～ 登別東 IC	道央道
11	登別東 IC	～ 白老 IC	道央道
12	白老 IC	～ 苫小牧東 IC	道央道
13	苫小牧東 IC	～ 新千歳空港 IC	道央道
14	余市 IC	～ 小樽塩谷 IC	後志道
15	小樽塩谷 IC	～ 小樽 JCT	後志道
16	小樽 IC	～ 札幌西 IC	札幌道
17	札幌西 IC	～ 札幌南 IC	道央道・札幌道
18	札幌南 IC	～ 北恵庭	道央道
19	北恵庭	～ 新千歳空港 IC	道央道
20	千歳恵庭 JCT	～ 追分町 IC	道東道
21	追分町 IC	～ 夕張 IC	道東道
22	札幌 JCT	～ 江別東 IC	道央道
23	江別東 IC	～ 岩見沢 IC	道央道
24	岩見沢 IC	～ 三笠 IC	道央道
25	三笠 IC	～ 美唄 IC	道央道
26	美唄 IC	～ 奈井江砂川 IC	道央道
27	奈井江砂川 IC	～ 滝川 IC	道央道
28	滝川 IC	～ 深川 IC	道央道
29	深川 IC	～ 納内	道央道
30	納内	～ 旭川鷹栖 IC	道央道
31	旭川鷹栖 IC	～ 比布 JCT	道央道
32	比布 JCT	～ 士別釧路 IC	道央道
33	夕張 IC	～ 大夕張 TN	道東道
34	大夕張 TN	～ 穂別 TN	道東道
35	穂別 TN	～ 占冠 TN	道東道
36	占冠 TN	～ 東占冠 TN	道東道
37	東占冠 TN	～ トマム IC	道東道
38	トマム IC	～ 広内 TN	道東道
39	広内 TN	～ 十勝清水 IC	道東道
40	十勝清水 IC	～ 芽室 IC	道東道
41	芽室 IC	～ 音更帯広 IC	道東道
42	音更帯広 IC	～ 池田 IC	道東道
43	池田 IC	～ 本別 IC	道東道
44	本別 JCT	～ 足寄 IC	道東道
45	苫小牧東 IC	～ 沼ノ端西 IC	日高道
46	深川 JCT	～ 深川西 IC	深川留萌道

※上記46予測区を基本とするが、地域気象特性の分析結果などから、必要に応じて、予測区の細分・変更については監督員と別途協議するものとする。

なお、本業務に用いる東日本高速道路㈱（以下、「NEXCO東日本」という。）の行う現地観測データは、下表に示す気象観測器具から得たものを使用することとする。

表 1－3 気象観測器具一覧

事務所	観測地点	気温	風向風速	降雨量	視程	積雪深
室蘭	酒屋川橋	○	○	○	○	－
	岡の山川橋	○	○	○	○	－
	番屋沢川橋	○	○	○	○	○
	紋別川橋	○	○	○	○	－
	朱太川	○	○	○	○	－
	金山	○	○	○	○	○
	貫気別川	○	○	○	○	－
	虻田洞爺湖 IC	○	○	○	○	○
	泉の沢	○	○	○	○	－
	泉一の沢	○	○	○	○	－
	長流川	○	○	○	○	－
	有珠山	○	○	○	○	－
	本輪西川	○	○	○	○	－
	濁川橋	○	○	○	○	－
	尾白内川橋	○	○	○	○	－
	大沼公園 IC	－	－	－	－	○
	森 IC	－	－	－	－	○
	落部 IC	－	－	－	－	○
	八雲 IC	－	－	－	－	○
	国縫 IC	－	－	－	－	○
	長万部 IC	－	－	－	－	○
	黒松内 JCT	－	－	－	－	○
	豊浦 IC	－	－	－	－	○
	伊達 IC	－	－	－	－	○
	室蘭 IC	－	－	－	－	○
	登別室蘭 IC	－	－	－	－	○
北広島	輪厚川	○	○	○	○	－
	島松川	○	○	○	○	－
	恵庭	○	○	○	○	－
	長都川	○	○	○	○	－
	剣淵川第二橋	○	○	○	○	－
	草木舞沢川	○	○	○	○	－
	ママチ川	○	○	○	○	－
	植苗	○	○	○	○	－
	勇払川	○	○	○	○	－
	ウトナイ	○	○	○	○	－
	高丘	○	○	○	○	－
	白老	○	○	○	○	－

事務所	観測地点	気温	風向風速	降雨量	視程	積雪深
北広島	敷生川	○	○	○	—	—
	虎杖浜	○	○	○	○	—
	幌別川	○	○	○	○	—
	ポン樽前川	○	○	○	○	—
	富浦川	○	○	○	○	—
	登別室蘭 IC	—	—	—	—	○
	登別東 IC	—	—	—	—	○
	白老 IC	—	—	—	—	○
	苫小牧西 IC	—	—	—	—	○
	苫小牧東 IC	—	—	—	—	○
	千歳 IC	—	—	—	—	○
	夕張 IC	—	—	—	—	○
	追分町 IC	—	—	—	—	○
	千歳東 IC	—	—	—	—	○
	千歳 IC	—	—	—	—	○
	恵庭 IC	—	—	—	—	○
	北広島 IC	—	—	—	—	○
札幌	朝里	○	○	○	○	○
	張碓	○	○	○	○	○※
	手稲	○	○	○	○	—
	札幌北	○	○	○	○	—
	大谷地	○	○	○	○	—
	伍助沢橋	○	○	○	○	—
	蘭島川橋	○	○	○	○	—
	札幌 IC	—	—	—	—	○
	金山 PA	—	—	—	—	○
	江別西 IC	○	○	○	○	—
	豊幌	○	○	○	○	—
	幌向川	○	○	○	○	—
	三笠	○	○	○	○	○
	光珠内	○	○	○	○	—
	岩見沢	○	○	○	○	○
	江別西 IC	—	—	—	—	○
	江別東 IC	—	—	—	—	○
	余市 TB	—	—	—	—	○
	小樽塩谷 IC	—	—	—	—	○
旭川	美唄	○	○	○	○	○
	奈井江砂川	○	○	○	○	○
	北光	○	○	○	○	—
	空知川	○	○	○	○	—
	オキリカップ川	○	○	○	○	—
	石狩川	○	○	○	○	—



事務所	観測地点	気温	風向風速	降雨量	視程	積雪深
旭川	鱒取川	○	○	○	○	—
	江部乙	○	○	○	○	—
	芽生	○	○	○	○	—
	春光台	○	○	○	○	—
	比布	○	○	○	○	—
	塩狩	○	○	○	○	—
	東十線川	○	○	○	○	—
	砂川 SA	—	—	—	—	○
	滝川 IC	—	—	—	—	○
	深川 JCT	—	—	—	—	○
	深川 IC	—	—	—	—	○
	音江 PA	—	—	—	—	○
	常盤 TN	—	—	—	—	○
	旭川鷹栖 IC	—	—	—	—	○
	旭川北 IC	—	—	—	—	○
	比布 PA	—	—	—	—	○
	和寒 IC	—	—	—	—	○
	士別剣淵 IC	—	—	—	—	○
帯広	北明橋	○	○	○	○	—
	十勝川橋	○	○	○	○	—
	喜楽沢橋	○	○	○	○	—
	利別川第一橋	○	○	○	○	—
	バッタの沢川	○	○	○	○	—
	ペンケオタソイ橋	○	○	○	○	—
	串内橋	○	○	○	○	—
	下トマム橋	○	○	○	○	—
	シム川橋	○	○	○	○	—
	夕張きぼう橋	○	○	○	○	—
	穂別川第一橋	○	○	○	○	—
	鷗川橋	○	○	○	○	—
	夕張 IC	—	—	—	—	○
	むかわ穂別 IC	—	—	—	—	○
	占冠 IC	—	—	—	—	○
	トマム IC	—	—	—	—	○
	十勝清水 IC	—	—	—	—	○
	芽室 IC	—	—	—	—	○
	音更帯広 IC	—	—	—	—	○
	池田 IC	—	—	—	—	○
	本別 IC	—	—	—	—	○
	足寄 IC	—	—	—	—	○

※本特記仕様書 2 - 5 ④に示す受注者が設置する積雪深計

## 2-1-1 降雨予測

降雨予測とは、気象庁発表の気象資料及びNEXCO東日本の現地観測データや、受注者独自の気象予測システム等を活用して解析した後に総合検討を行い降雨の予測を行うことをいう。

- ①予測区 NEXCO東日本の防災体制及び気象特性を考慮し、表1-1を標準とする。
- ②予測期間 令和8年6月1日から令和8年10月15日（4.5月）  
令和9年5月1日から令和9年10月15日（5.5月）  
令和10年5月1日から令和10年10月15日（5.5月）  
令和11年5月1日から令和11年5月31日（1.0月）  
ただし、この期間外でも大雨等が予想されるときは、受注者は随時気象予測を行う。

### 1) 降雨予測

単価表に示す降雨予測の業務内容等は以下のとおりとする。

- ①定時予測
  - 予測時間 7時00分、16時00分
  - 予測内容 予測区毎の天気、降水量、風速（風向）、土壌雨量指数及び気象概況
  - 対象時間 発表時刻から72時間後
- ②臨時予測

以下の条件に該当する場合は、定時予測と同一様式で随時、臨時予測を行う。

- 異常降雨による防災体制の発令基準（表2）に達する降雨が予想される場合
- 表3に記載のある市町村に大雨警報が発令され予測が大きく変更される場合
- 定時予測を提供した後、天気の急変が予想される場合
- 大雨が予想される場合及び台風の接近通過時
- 当社からの要請があった場合
- 2-1-1②に基づく対象期間外において防災体制の発令基準（表2）に達する降雨が予想される場合

なお、土壌雨量指数による防災体制の発令基準・通行規制の実施基準は、監督員から別途示すものとし、それに達する土壌雨量指数が予想される場合も臨時予測を行う。

### ③舗装・緊急工事等の気象予測

舗装・緊急工事等の気象予測とは、舗装工事や緊急（復旧含む）工事等（主に1インター間で実施）に関し臨時に気象予測（予測内容は、2-1-1降雨予測に準じる）を行うことをいう。予測区間、提供時間及び予測対象時間等は、その都度監督員と協議して定めるものとする。

### ④検測数量

降雨予測の検測数量は、予測期間（月）とする。

表 2 気象予測情報提供基準

区 間	気象予測を提供する防災体制発令基準
大沼公園 IC～森 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 70mm 以上が予想される時
森 IC～落部 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 70mm 以上が予想される時
落部 IC～八雲 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 120mm 以上が予想される時
八雲 IC～国縫 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 80mm 以上が予想される時
国縫 IC～長万部 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 110mm 以上が予想される時
長万部 IC～豊浦 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 90mm 以上が予想される時
豊浦 IC～虻田洞爺湖 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 80mm 以上が予想される時
虻田洞爺湖 IC～登別室蘭 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 60mm 以上が予想される時
登別室蘭 IC～新千歳空港 IC（道央道） 苫小牧東 IC～沼ノ端西 IC（日高道）	時間雨量 40mm または連続雨量 140mm 以上が予想される時
新千歳空港 IC～札幌南 IC（道央道）	時間雨量 40mm または連続雨量 140mm 以上が予想される時
札幌南 IC～大谷地 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 140mm 以上が予想される時
大谷地 IC～札幌 JCT（道央道） 札幌 JCT～新川 IC（札幌道）	時間雨量 30mm 以上が予想される時
新川 IC～札幌西 IC（札幌道）	時間雨量 30mm または連続雨量 140mm 以上が予想される時
札幌西 IC～小樽 IC（札幌道）	時間雨量 20mm または連続雨量 110mm 以上が予想される時
千歳恵庭 JCT～千歳東 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 90mm 以上が予想される時
千歳東 IC～追分町 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 50mm 以上が予想される時
追分町 IC～夕張 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 100mm 以上が予想される時
札幌 IC～岩見沢 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 140mm 以上が予想される時
岩見沢 IC～旭川鷹栖 IC（道央道） 深川 JCT～深川西 IC（深川留萌道）	時間雨量 30mm または連続雨量 110mm 以上が予想される時
旭川鷹栖 IC～和寒 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 70mm 以上が予想される時
和寒 IC～士別釧路 IC（道央道）	時間雨量 30mm または連続雨量 80mm 以上が予想される時
夕張 IC～むかわ穂別 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 40mm 以上が予想される時
むかわ穂別 IC～占冠 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 50mm 以上が予想される時
占冠 IC～トマム IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 80mm 以上が予想される時
トマム IC～十勝清水 IC（道東道）	時間雨量 20mm または連続雨量 90mm 以上が予想される時
十勝清水 IC～池田 IC（道東道）	時間雨量 30mm または連続雨量 80mm 以上が予想される時
池田 IC～本別 IC（道東道）	時間雨量 20mm または連続雨量 110mm 以上が予想される時
本別 JCT～足寄 IC（道東道）	時間雨量 20mm または連続雨量 100mm 以上が予想される時
余市 IC～小樽 JCT（後志道）	時間雨量 20mm または連続雨量 40mm 以上が予想される時

※気象予測情報提供基準の変更については監督員と別途協議するものとする

表 3 北海道内の地方細分

第 1 次細分	第 2 次細分	市町村細分
石狩地方	石狩中部、石狩南部	千歳市、札幌市、恵庭市、北広島市、江別市
空知地方	北空知、中空知、南空知	夕張市、栗山町、由仁町、岩見沢市、三笠市、美唄市、奈井江町、滝川市、砂川市、深川市
後志地方	後志北部、後志西部	黒松内町、小樽市、余市町
上川地方	上川中部、上川北部、上川南部	旭川市、鷹栖町、比布町、釧路町、和寒町、占冠村、南富良野町
胆振地方	胆振西部、胆振中部、胆振東部	豊浦町、洞爺湖町、伊達市伊達、室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市、安平町、むかわ町
渡島地方	渡島北部、渡島東部	森町、八雲町八雲、長万部町
十勝地方	十勝中部、十勝北部	新得町、清水町、芽室町、音更町、池田町、本別町、足寄町

## 2) 週間予測

内訳書の項目に示す週間予測の業務内容等は以下のとおりとする。

- 予測日 毎週月曜日、金曜日
- 予測時間 12時00分
- 予測項目 予測区毎の気象概況、天気、降水量、降雪量、最大風速、最高気温、最低気温。
- 予測単位 向こう7日間の予測を半日単位  
(日中9時～17時、夜間17時～9時)
- 検測数量 週間予測の検測数量は、予測期間(月)とする。  
なお、長期に渡る休日が発生する場合には、その都度監督員と協議する。

### 2-1-2 降雪予測

降雪予測とは、気象庁発表の気象資料及びNEXCO東日本の現地観測データや、受注者独自の気象予測システム等を活用して解析した後に総合検討を行い降雪の予測を行うことをいう。

- ①予測区 表1-2に基づくものとする。
- ②予測期間 令和8年10月16日から令和9年4月30日(6.5月)  
令和9年10月16日から令和10年4月30日(6.5月)  
令和10年10月16日から令和11年4月30日(6.5月)

#### 1) 降雪予測

単価表に示す降雪予測の業務内容等は以下のとおりとする。

##### ①定時予測

- 予測時間 7時00分、16時00分
- 予測項目
  - a. 1時間毎72時間先までの予測区毎の天気、降水量、降雪量、気温、路温、風向、風速及び気象概況。
  - b. 吹雪指数  
支社管内の予想する風速・降雪強度・気温等から、予測区毎の吹雪の度合を設定し、予測を行う。
  - c. 降雪パターン  
支社管内の過年度データと過去気象条件から、室蘭・北広島・札幌・旭川・帯広の管理事務所(以下事務所という。)毎の地域気象特性を類型化した予測を行う。  
なお、降雪パターンについて、事前に事務所に説明を行い、降雪パターンに関する資料を事務所に設置するものとする。
  - d. 重複区間判断情報  
降雪予測に基づき、事務所毎・予測区間毎の平均降雪量を算出する。

##### ②臨時予測

以下の条件に該当する場合は、定時予測と同一様式で随時、臨時予測を行う。

- 定時予測の発表後に気象の急変が予想される場合
- NEXCO東日本から要請があった場合
- 2-1-2②に基づく対象期間外において降雪もしくは路面凍結が予想される場合

##### ③検測数量

降雪予測の検測数量は、予測期間(月)とする。

## 2) 休日前予測

内訳書の項目に示す休日前予測の業務内容等は以下のとおりとする。

○予測日 休日の前日

○予測時間 12時00分

ただし、営業日のうち各月最終金曜日は10時30分とする。

○予測項目 予測区毎の気象概況、天気、降水量、降雪ランク、最大風速、最高気温、最低気温。

○予測単位 休日期間を半日単位

○検閲数量 休日前予測の検閲数量は、予測期間（月）とする。

なお、予測項目のうち天気、降雪ランク、最高気温、最低気温、最大風速及び気象概況については、別途資料を作成し、監督員の指示するメールアドレスあてに送付する。

## 3) 融雪量予測

内訳書の項目に示す融雪量予測の業務内容等は以下のとおりとする。

○予測期間 令和9年3月16日から令和9年5月15日（2.0月）

令和10年3月16日から令和10年5月15日（2.0月）

令和11年3月16日から令和11年5月15日（2.0月）

○気象予測情報提供基準

a. 予測期間の毎日16時00分

b. 予測期間外で融雪注意報が発表された日、またはNEXCO東日本から要請があった日

なお、予測提供基準値等については別途監督員と協議して定めるものとする。

○業務内容

・NEXCO東日本所有の積雪深

本特記仕様書2-1 表1-3に記載のある積雪深の前日、当日、翌日の日平均気温、積雪深及び3月1日からの累計融雪量を算出し、とりまとめ、各事務所に情報提供を行うものとする。

○検閲数量 融雪量予測の検閲数量は、予測期間（月）とする。

### 2-1-3 評価・検討

評価・検討とは受注者の道路気象予測と実際の天候と比較検討を行い、予測との乖離が発生した場合において原因の究明、予測精度を向上させるための対応策の提案を行い、監督員に報告したのち、その後の気象予測に反映させることをいう。

評価・検討の検閲数量は、1年ごとの評価・検討回数（回）とする。

### 2-1-4 暖候期及び雪氷期の期間について

本特記仕様書に示す暖候期及び雪氷期の期間について、暖候期とは5月1日から10月15日まで、雪氷期とは10月16日から翌年4月30日までとする。

## 2-2 報告書作成

報告書作成とは、以下に示す内容について取りまとめることをいう。なお、本特記仕様書1-3に示す「指定部分」とは、以下に示す内容を取りまとめたものとする。

○提出規格・部数 A4版で2部

上記内容についてのCD-R版2部（ファイル形式；PDF）

○報告書内容（最終契約年度の取りまとめデータは4月30日までを使用するものとする）

- a. 当該年度の気象経過
- b. 降雪予測に関する精度評価
- c. 降雪パターンに関する評価
- d. アフターフォローに関する事象解析について
- e. サービスに関する要望・充実化について
- f. 新規取り組み及び技術提案内容に関する評価・検証
- g. 観測器具点検
- h. 事務所提出降雪事象解説資料
- i. 事務所提出降雨事象解説資料

○検測数量

報告書作成の検測数量は、1年ごとの報告書作成回数（回）とする。

## 2-3 打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認を含め、9回（3回／年）とする。打合せの検測数量は一式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても、打合せ費用の変更は行わないものとする。なお、業務内容確認検査及び一部完了検査、完了検査時の打合せには管理技術者が出席するものとする。

## 2-4 交通費・宿泊費

交通費・宿泊費には、打合せに必要な交通費・宿泊費を含むものとし、打合せの回数が増減しても、交通費・宿泊費の変更は行わないものとする。なお、打合せが対面方式からオンライン方式に変更になった場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

## 2-5 オンライン気象情報提供

オンライン気象情報提供とは、本特記仕様書2-1により予測した情報、気象庁発表の気象情報及び当社気象観測データ等の気象情報をオンラインにて提供することをいう。提供情報内容は、表4-1及び表4-2の項目を基本とする。

○情報提供期間 令和8年6月1日～令和11年5月31日（36.0月）

表 4-1 オンライン気象情報提供項目（独自情報）

メニュー名	内 容	発表時刻・頻度	提供期間
降雨/降雪予測	各予測区の降雨又は雪氷予測	前述の通り	通年
週間予測	向こう一週間の予報	前述の通り	暖候期
休日前予測	休日の予報	前述の通り	雪氷期
雨雪判別情報	実況及び時間毎予測を動画機能により表示	1時間ごと	雪氷期
寒気流入図	上空寒気流入予想	2回/日	雪氷期
注意報警報 特別警報	事務所毎の注意報警報の表示	随時	通年

メニュー名	内 容	発表時刻・頻度	提供期間
降雨監視画面	降雨状況と時間雨量、連続雨量予測の組み合わせ降雨予測を表示	随時	暖候期
支社管内降雪/降雨予測図	定時予測発表時の降雪、降雨量を支社管内一覧にて表示	2 回/日	通年
支社管内地点別状況図	支社管内観測実況値を表示	随時	通年
NEXCO 東日本観測日表、月表	支社観測データに関する日表、月表を表示、CSV ダウンロード可能	随時	通年
台風情報	受注者独自で予測している台風情報を表示	随時	通年

表 4-2 オンライン気象情報提供項目（一般気象情報）

メニュー名	内 容	発表時刻・頻度	提供期間
注意報警報 特別警報	発表・解除時の警戒情報に加え、履歴表示も可能とする。	随時	通年
地震情報	震度・震源等の情報	随時	通年
津波情報 津波予報	発表・解除時の警戒情報	随時	通年
記録的短時間大雨情報	発表時の警戒情報	随時	通年
台風情報	気象庁発表台風情報	随時	通年
実況天気図	気圧配置等の実況図	7 回/日	通年
予想天気図	予想気圧配置等の解説図	2 回/日	通年
天気予報	府県予報で天気・降水確率等	5、11、17 時発表	通年
週間予報	向こう一週間の予報	毎日 11 時発表	通年
長期予報	向こう一ヶ月及び三ヶ月の予報	毎月の発表指定日	通年
季節予報	暖候期、寒候期予報	発表指定日	通年
全国アメダス	全国分布図	毎正時	通年
都道府県アメダス	都道府県毎の観測ポイント	毎正時	通年
地上実況表示	気象官署の観測データ（各気象官署により規定時間は異なる）	2 回/日～8 回/日	通年
高層実況表示	高層の風向、風速、気温等	2 回/日	雪氷期
気象合成レーダー	地域毎合成レーダーのエコー強度	観測時随時配信	通年
降水短時間予報	毎正時実況、1～6 時間先予想	毎時 20 分後	通年
気象衛星画像	毎正時の赤外画像	毎正時	通年

① NEXCO東日本 気象中央局観測データ配信仕様

・NEXCO東日本と受注者の接続は以下のとおりとする。

通信規格

- (1) 通信制御手順 : HDLC-ABM手順
- (2) 適用回線 : 一般専用回線
- (3) 通信速度 : 9600bit/s
- (4) 回線数 : 1回線
- (5) 伝送方式 : HDLCフォーマット
- (6) 伝送プロトコル : ITU-T勧告X.25 LAP-B
- (7) 同期方式 : クロック同期(ST1、ST2)
- (8) 符号方式 : NRZ及びNRZI等長符号
- (9) 誤り検出 : CRCチェック

② ロードヒーティング監視制御装置への気象予測データ送信

○各管理事務所1箇所の計5箇所に設置されているロードヒーティング監視制御装置へ、必要なデータを送信する。

○既設ロードヒーティング監視制御装置との接続方式及びフォーマットは以下のとおりとする。

- (1) 接続方式 : LAN接続(100BASE-TXポート)
- (2) フォーマット : TXT形式によるデータ配信

○設置する端末回線に関しては、専用回線を敷設し用いるものとする。(発注者のネットワーク回線を用いてはならない)

③ NEXCO東日本の観測資料収集

NEXCO東日本の気象中央局や降積雪量計測WEBシステムからオンラインシステムやインターネット等を介して、ICおよび高速道路本線上に設置している気象観測器具で観測した5分毎等の全観測データを逐次収集する。なお、これに伴う接続に係わる機器・システムの整備、データ蓄積のための機器及び周辺装置、保守経費等は契約単価に含まれるものとし別途支払いは行わない。ただし、気象中央局からのオンラインシステム方法が変更となる場合は、監督員と別途協議するものとする。

④ 気象状況監視

受注者は気象予測の変化が発生した場合、道路管制センター及び事務所に電話にて連絡を行うものとする。また、事務所毎に気象状況変化の監視を行うものとする。また、積雪深計(張碓)を設置することとする。

⑤ ネットミーティング

受注者は、NEXCO東日本からの要望等に応じて、体制判断会議時等にネットミーティングを通じて、気象解説等を行うものとする。

⑥ 検測数量

オンライン気象情報提供の検測数量は、気象情報提供期間(月)とする。

## 2-6 ホームページ気象情報提供

ホームページ気象情報提供とは、NEXCO東日本が提供するホームページ及びモバイルサイト上から閲覧できる気象情報を提供するシステムの整備及び情報配信等運用を行うものとする。なお、これに伴う接続に係わる機器・システムの整備、データ蓄積のための機器及び周辺装置、保守経費等は契約単価に含まれるものとし、別途支払いは行わない。



- ① 情報提供期間 令和8年10月16日～令和9年4月30日（6.5月）  
令和9年10月16日～令和10年4月30日（6.5月）  
令和10年10月16日～令和11年4月30日（6.5月）
- ② 情報内容
- 区間別短期予測（天気、降雪量、気温、風向風速）2回／日（7時、16時：ただし、臨時は随時）  
ただし、風向風速は、NEXCO東日本ホームページのみとする。
  - 気象観測局の気象実況（気温、路温、風向風速） 5分間隔
  - ホームページ向けの気象概況のテロップ（80字以内）2回／日（7時、16時：ただし、気象概況に変更が生じた場合は随時）
- ③ 情報伝達経路
- 情報伝達経路はNEXCO東日本ホームページ用に作成された気象情報データを、発注者の指定したデータ蓄積器に配信し、NEXCO東日本ホームページからのリンクにより検索・閲覧可能な状態にするものとする。このとき、発注者の指定したデータ蓄積器は、第三者の保有するデータ蓄積器となる場合がある。この場合、受注者は発注者の指示に従ってデータ定義等のすりあわせを行い、本業務を円滑に遂行するよう努めることとする。
- セキュリティについては、受注者が構築するものとし、対策内容については東日本高速道路株式会社情報セキュリティ対策実施手順共通編によるものとする。
- ④ 検測数量 ホームページ気象情報提供の検測数量は、気象情報提供期間（月）とする。

## 2-7 気象警報等情報メール提供

気象警報等情報メール提供とは、NEXCO東日本関係者への気象庁発表警報・地震情報の他、NEXCO東日本観測データの一部や受注者の独自情報をメール配信することをいう。配信内容に関しては表5のとおりである。また、火山情報発表時は併せて道路管制センターにFAX及び電話連絡を行うものとする。尚、配信内容の詳細については別途監督員と協議のうえ進めるものとする。

表 5 メール通知内容

通知種別	通知内容
気象庁発表気象警報	特別警報、大雨、洪水、暴風、大雪、暴風雪警報、融雪注意報
気象庁発表地震津波大雨情報	地震情報、津波情報、記録的短時間大雨情報
気象庁発表火山情報	噴火予報、火口周辺警報、噴火警報（樽前山、有珠山、駒ヶ岳、倶多楽）
NEXCO東日本地震情報	NEXCO東日本所有地震計観測データ配信
降雨実況データ	注意基準、警戒基準値ないし解析雨量情報のデータ配信

- ① 情報提供期間 令和8年6月1日～令和11年5月31日（36.0月）
- ② 検測数量 気象警報等情報メール提供の検測数量は、気象情報提供期間（月）とする。

## 2-8 緊急地震速報情報提供

緊急地震速報情報提供とは、緊急地震速報が気象庁から発表されたとき、管理事務所（5箇所）に設置した端末においてアラートを鳴動させることをいう。なお、アラートを鳴動させる端末は、2-5②に記載するロードヒーティング監視制御装置に接続する端末と兼用することができるものとする。

### 第3章 成果品に関する事項

成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、以下のとおり提出するものとする。

#### 3-1-1 報告書

本業務においては、共通仕様書1-46-5によらず、共通仕様書1-33完了検査及び共通仕様書1-34一部完了検査時に報告書2部（支社2部、CD-R版2部）提出することとする。

#### 3-1-2 電子納品

本業務においては、共通仕様書1-46-3に規定する電子納品による成果品の作成は行わないものとする。